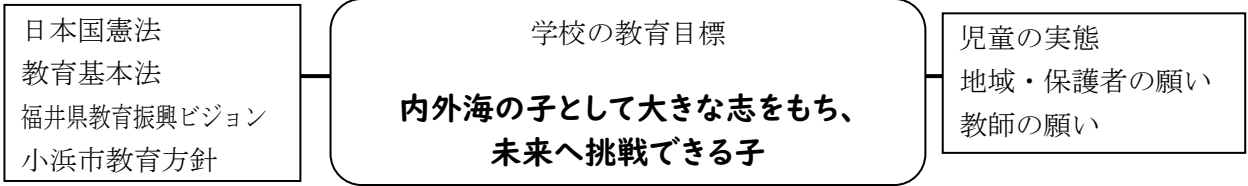


令和5年度「小浜の未来を担う総合教育事業」全体計画

小浜市立内外海小学校



めざす児童像		
志をもって主体的に学び続ける子	主体的に多様な「ひと・もの・こと」とつながり合う子	一所懸命に、たくましい心と体をつくる子

<めざす児童の姿> 内外海に誇りをもち、内外海と主体的につながり、内外海の未来を切り拓く子

- 内外海地区の人、自然、文化、歴史、産業に積極的に関わり、ふるさとへのすばらしさを学ぶ子
- 自分と内外海の人、自然、文化、歴史、産業とのつながりに気づき、つながりを大切にできる子
- 内外海で育つ自分に誇りと自信をもち、内外海の未来を切り拓こうとする子

持続可能な開発のための教育の目標

ふるさと学習を通して、持続可能な社会づくりにかかわる課題を見だし、それらを解決するために必要な能力や凡事徹底力、態度を身につけ、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う。

【評価規準】

	多面的・総合的に考える力 【問題発見力】	コミュニケーション力 【聞く力・伝える力】	つながりを尊重する態度 【ふるさと愛】
低学年	情報をもとに類似点、相違点を探して問題を発見し、よりよい解決策を考えている。	相手を意識して、丁寧な言葉で話したり、理由とともに話したりしている。相手の立場を考えて行動している。	人やもの、こととのつながりに関心をもち、積極的に関わろうとしている。
中学年	さまざまな物事を関連づけてとらえ、問題を発見し、よりよい解決方法を考えている。	相手を意識して、自分の考えを根拠とともにわかりやすく伝えている。他者の考えを理解しようとし、協力して物事を進めている。	積極的に地域の行事や歴史、文化を詳しく知ろうとしたり、主体的に問題に取り組もうとしたりしている。
高学年	今ある取り組みを多角的にとらえて問題を発見し、物事を総合的にとらえ、見通しをもってよりよい解決策を考えている。	自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の立場を尊重し、積極的にコミュニケーションをとろうとしている。他者の考えを理解し、取り入れながら、物事を協力して進めようとしている。	自分の発言や行動に責任をもち、自分の役割を理解するとともに、地域の行事や歴史、文化につながろうとし、持続可能な社会にしていきたいという希望をもって活動に取り組んでいる。

各教科等	道徳科	特別活動	総合的な学習の時間
○各教科の学習内容で、SDGsに関わる内容を一覧表で確認しながら取り上げる。多面的・総合的に考える力やコミュニケーション力を育成する。	○豊かな体験活動を通して、道徳性が養われるようにする。 ○郷土愛の育成を図り、未来の内外海を担う気持ちを高める。	○地域の行事への参加や異学年の児童との積極的な交流で、人と協働して様々なことに取り組む態度を育てる。	○体験活動を通して、多面的な物の見方を養い、問題に気づき、それを解決しようとする態度を育てる。
外国語活動			
○SDGsが全世界共通の目標であることや外国でのSDGsの取り組みを知り、活動への意欲づけをする。異文化理解。			

家庭・地域との連携	学習発表会で児童が学んだことを家庭や地域に発信する。 学級通信、学校便り、HPでの情報発信 地域行事への参加 地域の人材や機関の活用、情報の交流
-----------	--

※本校はユネスコスクールに加盟しており、SDGsの達成に貢献できるよう、ESDに取り組んできました。今年度も複雑で広範な社会課題を自分ごととして捉えられるよう、ふるさと学習を基盤として、地域と連携した体験活動の充実を図る。また、教育活動全体を通して、ESDの視点に立ち、6つの概念（Ⅰ多様性Ⅱ相互性Ⅲ有限性Ⅳ公平性Ⅴ連携性Ⅵ責任性）に関わる課題を見だし、解決に向けて取り組んでいく。このような活動を通して、下表の資質・能力を育成する。国立教育政策研究所の7つの能力を参考に、本校では3つの資質・能力にしぼり、育成を図る。ESDカレンダーを作成し、これらの力を色分けして表示した。

また、本校の校区は海に面しており、海とのつながりが大きい。海洋教育パイオニアスクールプログラムにも参加し、海洋教育についても取り組んでいく。海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用するという海洋教育のキーワードを意識して、体験学習を計画し、ふるさと学習に取り組む。昨年度に引き続き、『アップサイクル』をテーマに、捨ててしまうとゴミになるものや海ゴミを日常で使えるものに変える活動を取り入れる。また、並行して年度末には、学習成果を学校外に『発信すること』も目指す。

今年度の学校教育目標の方策の一つとして、『積極的なアウトプット』というキーワードもある。「県のプレゼン大会」や「若狭高校のSSHポスター発表会」などを活用しながら、自らの学びを発信し、認められ、自己有用感を高められる機会としたい。

【つきたい資質・能力】

国立教育政策研究所	本校で育成する資質・能力	R5研究との関連
①批判的に考える力	①多面的、総合的に考える力 (場合によっては批判的にとらえる力) (未来像を予測して計画を立てる力)	問題発見力 (楽しむ、知る、調べる、 比べる、問題を見つける など)
②未来像を予測して計画を立てる力		
③多面的、総合的に考える力	②コミュニケーションを行う力 (他者と協力する態度)	聞く力・伝える力 (協同的な学び、アウト プット)
④コミュニケーションを行う力		
⑤他者と協力する態度	③つながりを尊重する態度 (進んで参加する態度)	ふるさと愛
⑥つながりを尊重する態度		
⑦進んで参加する態度		

